

下妻市定例教育委員会（令和7年4月25日）会議録

1. 開催日時	令和7年4月25日（金） 午後3時40分 開会 午後4時50分 閉会
2. 開催場所	下妻市立千代川中学校 大会議室
3. 出席委員	教 育 長 中山 均 教育長職務代理者 赤荻 由美 委 員 青木 明美 委 員 齊藤 修一 委 員 高野 剛
4. 委員以外 の出席者	教育部長 横瀬 哲彦 参事兼学校支援課長 大塚 英克 教育総務課長 國府田 聡 生涯学習課長 佐久間 秀樹 図書館兼公民館長 岡本 卓也 教育総務課補佐 高崎 みゆき 教育総務課係長 井上 朋子 教育総務課主査 板橋 孝子
5. 議事録 署名人	高野 剛委員
6. 協議事項 及び研修	（1）下妻市指定文化財（史跡）「横瀬夜雨の生家」の指定解除に係る諮問について （2）下妻市教育支援委員会の委嘱について （3）下妻市立学校の学校運営協議会委員の任命について （4）下妻市訪問型家庭教育推進協議会委員の委嘱について （5）下妻市訪問型家庭教育支援チーム員の委嘱について （6）下妻市いじめ調査委員の委嘱について （7）社会科副読本改訂委員の委嘱について （8）下妻市豊かな心育成推進協議会委員の委嘱について （9）下妻市立集会所運営委員の委嘱について
7. 議事の 概要	議事の概要
発言者	発言内容
教育長	令和7年4月の定例教育委員会を始めます。今回の議事録署名人は高野委員さんをお願いします。では最初に諸般の報告。学校支援課から。
参事兼 学校支援課長	【学校支援課から報告】 ○課名や業務等変更について ・課名変更（指導課から学校支援課へ） ・社会教育主事の所属変更（生涯学習課から学校支援課へ） ・事業の所管変更（コミュニティスクール運営事業・家庭教育支援事業） ○下妻の教育2025・グランドデザイン説明 ・教育目標：学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成 ・重点施策：キャリア教育の充実、人権教育の充実、英語教育の充実、ICT活用の充実 ○下妻市キャリア教育推進事業下妻未来学について
教育長	教育総務課から。
教育総務課長	【教育総務課から報告】 ○課名変更（学校教育課から教育総務課へ）

	<p>○学校の適正規模適正配置について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下妻市立小中学校適正規模適正配置基本計画案について（製本配布） ・今後の予定：パブリックコメントの募集と直接展示場の設置 住民説明会とオープンハウス型の説明会（10 回程度） 市報に特集記事掲載（2 回予定）
教育長	生涯学習課から。
生涯学習課長	<p>【生涯学習課から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係団体への挨拶について ○青少年を育てる下妻市民の会の総会について ○下妻市青少年相談員連絡会総会について ○芸術文化鑑賞事業について ○青少年相談員連絡会だよりについて
教育長	図書館公民館から。
図書館兼公民館長	<p>【公民館・図書館から報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○令和 7 年度公民館教室受講生募集の申し込み状況について ○図書館の子供まっりの開催について ○図書館のこども映画会について
教育長	議案第 16 号下妻市指定文化財、横瀬夜雨の生家の指定解除に係る諮問について。生涯学習課から。
生涯学習課長	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○史跡「横瀬夜雨の生家」に対する下妻市指定文化財の解除申出 ○下妻市文化財保護審議会への諮問 （下妻市文化財保護条例第 43 条第 3 項の規定） ○諮問書の案について ○物件の状況について
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。齊藤委員。
齊藤委員	指定文化財になっていると、どういうことが障害になってくるのか、具体的に教えてもらえますか。
生涯学習課長	まずメリットの部分でございますが、市の文化財指定になっていると、例えば修繕等があると、所有者の方が半分、市が半分ということで、半分は市の補助金の交付があるというメリットはあります。デメリットは指定を受けるといふんなものが制限されるという部分でございます。実際は市指定文化財ですと、県や国とはまた異なって、今回は、建造物という建物の扱いではなく、史跡という扱いなので、生活しやすいようにある程度の現状変更は可能なんです、所有者の申し出がございましたので、文化財保護審議会に諮問して答申を受けるという状況でございます。
齊藤委員	今までも修繕や修理については可能ではあったんですね。全くできないというわけではなく。わかりました。
教育長	その他いかがですか。この件の審議会の開催予定はどのようになっていますか。
生涯学習課長	予定では 5 月 8 日に審議会に諮問できればと思います。答申がいただけたら、5 月の教育委員会で、また議案としてご提案できればと思っています。
教育長	その他いかがでしょうか。では、ご承認いただけますか。
委員	【承認】
教育長	続いて報告第 1 号下妻市教育支援委員会の委嘱について。事務局から。
参事兼学校支援課長	<p>【資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○下妻市教育支援委員会の委嘱について（人事異動に伴う委嘱替え） ○2 年間の委嘱
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。
委員	【承認】
教育長	報告第 2 号下妻市立学校の学校運営協議会委員の任命について。事務局から。

参事兼学校支援課長	【資料により説明】 ○下妻市立学校の学校運営協議会委員の任命について ○学校、保護者、地域の方々が連携し、よりよい学校運営を推進するための学校運営協議会の委員に変更があるため委嘱替えするもの
教育長	別の言い方でいうとコミュニティスクールのことですが、その委員の任命について、ご質問等ございましたらお願いします。学校によって人数が違うのは。
参事兼学校支援課長	今回、変更があった方のみ記載させていただいておりますので、人数にばらつきがあるような形になっております。
教育長	他に何かありますか。よろしいですか。
委員	【承認】
教育長	次に報告第3号下妻市訪問型家庭教育推進協議会委員の委嘱について。
参事兼学校支援課長	【資料により説明】 ○下妻市訪問型家庭教育推進協議会は、きめ細かな家庭支援を図るため、家庭、地域、学校及び行政が一体となって、家庭教育支援のための取り組みを協議するもの。委員の任期は2年。委員の変更により委嘱するもの。
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。よろしいでしょうか。
委員	【承認】
教育長	報告第4号下妻市訪問型家庭教育支援チーム員の委嘱について。事務局から。
参事兼学校支援課長	【資料により説明】 ○就学前の子を持つ家庭に対し、子育ての悩みや不安の解消に向け、個別相談などの支援を行うもの。委員の任期は1年。継続委嘱。
教育長	何かご質問ありますか。よろしいでしょうか。
委員	【承認】
教育長	報告第5号下妻市いじめ調査委員の委嘱について。事務局から。
参事兼学校支援課長	【資料により説明】 ○いじめの未然防止に向けて、またいじめの案件が生じた際に意見をいただくため、法律、医療、教育福祉についての専門的な知識及び経験を有する方々を委員として委嘱するもの。3年間の委嘱。
教育長	ご質問等ございますか。ご承認いただけますか。
委員	【承認】
教育長	報告第6号社会科副読本改訂委員の委嘱について。事務局から。
参事兼学校支援課長	【資料により説明】 ○令和8年度から使用する社会科副読本の発行に向けて改定作業を行う委員を委嘱するもの。16名の委員の委嘱。任期は1年。
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。ご承認いただけますか。
委員	【承認】
教育長	報告第7号下妻市豊かな心育成推進協議会委員の委嘱について。事務局から。
参事兼指導課長	【資料により説明】 ○本市における幼児児童生徒の豊かな心の育成を図り、学校、家庭、地域社会の連携のあり方について協議するもの。委員の任期は1年。
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。ご承認いただけますか。
委員	【承認】
教育長	報告第8号下妻市立集会所運営委員の委嘱について。事務局から。
生涯学習課長	【資料により説明】 ○人事異動等に伴う委嘱替え。
教育長	何かご質問ありますか。よろしいですか。
委員	【承認】
教育長	【教育長から報告】 ○人権教育、教科等教育、キャリア教育の3つの教育の一体的な推進について・人権教育（教育の基本）

	<ul style="list-style-type: none"> ・下妻市キャリア教育推進事業「下妻未来学」 ・学力診断テストの CBT について
参事兼学校支援課長	CBT は、手書きで書く答案ではなく、PC を使って行う方式です。
教育長	今年から新しい形での試験が開始されたということで、教育委員会としましては、授業の改善と、テスト対策も並行してやっていきたいと思います。校長先生方にお話しています。今後、世の中で資格取得にしてもそうですが、このペーパーテストは避けては通れないところなので。そこもしっかりと見据えて、学校教育の中でやっていこうということを話しました。では、委員さんからお願いします。赤荻委員さん。
赤荻教育長職務代理者	このキャリア教育については、とてもワクワクしてます。キャリア教育は、特に女性は、人生でいろんな転機がありますから、キャリアを築いていくという意識を、進路決定に近づく年齢の前に知っておいていただければというのは、必要なこと、大事なことだなと思いました。それから私がずっと関心を持っているのが、アイデンティティの確立と、役割の分散というのが、青年期の発達の課題になるということで、いかに自我同一を図れるかどうかというところ、青年期に取り組めたかどうか将来の自分の成長に繋がるということ。最近、目にしているのが、ナラティブアプローチとかで、自分の物語を話せるか、私ってどういう人間なんだろうっていうのを物語として語れるかというのが、自分のアイデンティティの形成にすごく有用だといわれています。今日の市長のお話なんかを聞くこととか、あとは外に出て、下妻で働く人のインタビューを聞くとか、人からいろんなキャリアの話を聞くという経験ができる場を作っていただけなのは、すごくいいことだなと思います。今日、市長のお話でスタートできたのも、いい幕開けだったと思いました。それから、この職場体験とか、地域づくりチャレンジ事業とかありますが、場で経験しないとわからないから、そういう場を作ることが大事ななだと思います。新たに取り組んでいくというのは、すごくいいことだなと思って、とても楽しみです。
教育長	青木委員さん。
青木委員	子どもたちが、地元のお祭りなど地元の催しに参加するということになれば、コロナ前の生活に少しずつ近づきつつあるのかなと思いワクワクしてます。いい新学期、いい年度が迎えられたと思い、今年度もまた期待しております。
教育長	齊藤委員さん。
齊藤委員	どこの地区でもそうですが、少子化の流れの中で、下妻市も長期の計画というのを考えてる中、他市町の動きや様子なども情報として収集してると思うんですが、明野中学校が小中連携してやるということで、五葉学園が1年前建ちました。その良さとか、何か情報などあとで教えていただければと思います。どこの市町村も、それを考えなくちゃならない問題だと思いますので、あとでまた機会があったときに、情報を入れてもらえればと。
教育長	高野委員さん。
高野委員	教育長が用意してくれた資料をまず開けたときに、これを読む国語の力って大事だなと思いました。文章を読む力というのは、幼いときの教育が非常に重要なんじゃないかと思います。キャリア教育と複合して、こういう基礎学力も大切にしたいなと思いました。それから、公民館の講座で、2つの講座が開講が難しいということだったみたいですが、どういう講座だったのでしょうか。
図書館兼公民館長	1つは、下妻公民館の新しい講座で、親子で学ぶ日常作法でした。14組で募集しましたが、応募なしでした。
高野委員	親子だからですか。やっぱり忙しいということですかね。
図書館兼公民館長	なかなか親子で行けないというのと、もしかしたら、日常作法というのはそう好まれてないのかもしれないかもしれません。もう1つの講座が、これは毎回なんですけど、

	上妻の高齢者教室、こちらも1人ということで、他の地区の高齢者教室は全部埋まってるんですが。
高野委員	わかりました。
教育長	では、そのほかは何かありますか。よろしいですか。 それでは、事務局の方からありますか。
教育総務課長	【事務局から連絡】 ○次回の定例教育委員会の日程について ○令和7年度茨城県市町村教育委員会連合会定期総会及び講演会について
教育長	以上をもちまして、定例の教育委員会を終了します。

令和7年4月25日 定例会

署名人_____